

編集後記

国際常民文化研究機構の活動も、もうすでに2年を過ぎた。2010年度版の年報第2号は、3部構成で編集した。

第1部は事業編で、日本常民文化研究所の所蔵資料の情報化について細かく報告してもらった。漁業制度資料は、プロジェクト共同研究における1-2「日本列島周辺海域における水産史に関する総合的研究」プロジェクト班の研究に合わせて愛媛、広島、山口、岡山、鳥根の5県分のデータベース化が終わっている。アチック写真についても、その整理方法について詳しく解説している。合わせて、アチック写真の粗目録を掲載しておいた。これで、その概要を把握することができる、便利な目録である。

第2部は論文編で、今号は共同研究者から海洋文化と民具、アジア祭祀芸能の研究を中心に12もの論考をいただいた。それぞれの共同研究の成果の一部でもあり、それらの研究が順調に推進されている証左ともいえよう。

第3部はプロジェクト研究活動報告編で、共同研究者ほぼ全員の研究報告をいただいた。その内容は多岐にわたり、国際常民文化研究機構を中心に研究の輪がゆっくりと、そして大きく回り始めたことを感じさせる。

年報2号発刊に向けて、多くの方々のご協力に感謝するとともに、今後の国際常民文化研究機構の活動がさらに継続して発展していくように祈念する。

(小熊 誠)

神奈川県 国際常民文化研究機構 年報 2
Annual Report No.2
International Center for Folk Culture Studies
Kanagawa University

発行日 2011年8月31日
編集・発行 神奈川県 国際常民文化研究機構
〒221-8686
横浜市神奈川区六角橋3-27-1
<http://icfcs.kanagawa-u.ac.jp>
印刷 共立速記印刷株式会社
雑誌コード ISSN 2185-3339